

JC NEWS

8月号

Vol.802

- ・ 広島市原爆死没者慰霊式
並びに平和記念式典
- ・ 長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典
- ・ HOPE NAGASAKI
- ・ 長崎JCを深堀る！

一般社団法人長崎青年会議所

今後のJCニュースに活かして参ります!!アンケートのご回答を宜しくお願い致します。



一般の方は
➡コチラ



特別会員は
➡コチラ



正会員は
➡コチラ

目次

<u>理事長挨拶</u>	 3 P
<u>被爆80周年長崎原爆犠牲者慰霊 平和祈念式典</u>	 5 P
<u>広島市原爆死没者慰霊式並びに 平和記念式典</u>	 6 P
<u>広島青年会議所 2025年度8月第一例会</u>	 7 P
<u>サマーコンファレンス2025</u>	 8 P
特集 <u>長崎JCを深堀る！</u>	10 P
<u>ナガサキミライ☆キッズの大冒険 ～まなぶ！つくる！エコアドベンチャー～</u>	14 P
<u>GRIT EVOLVE ～仲間とともに歩む～</u>	15 P
<u>7月例会・臨時総会</u>	16 P
<u>第74年度理事予定者紹介</u>	17 P
<u>新入会員紹介</u>	20 P
<u>HOPE NAGASAKI</u>	25 P
<u>All Jayceesシン・大懇親会</u>	26 P

理事長挨拶



猛暑が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。全国では気温が40℃を超える地域もあり、地球温暖化の影響ともいわれています。どうか体調管理には十分ご留意下さい。

このような厳しい暑さの中、横浜で開催されたサマ―コンファレンスには、長崎JCから総勢53名が参加いたしました。日本青年会議所の最大の発信の場であるフォーラムでは、「JCは投資である。その投資によって成長したかどうかを、しっかりと周囲の人が伝えてほしい」という趣旨のお話がありました。メンバーが時間をかけてJC活動・運動に取り組むこと自体への敬意と感謝はもちろんのこと、その成果として

の「成長」を直接伝えることの重要性を改めて感じました。役職や歴に関わらず、お互いに成長を認め合うことこそが、強固な絆を築く基盤となります。これは本年のスローガン「報恩謝徳」にも通じ、私自身も身の引き締まる思いがいたしました。更に、友好JCである神戸青年会議所様からのお声掛けもあり、多くの出向の機会をいただきました。大きな飛躍や成長を遂げたメンバーがいたこと、その姿を共有することで新たな学びがあったことは、まさに人との繋がりの大切さを実感させられるものでした。

みなとまつりでは、長尾委員長率いる青少年育成委員会のもと、環境課題をテーマとした小学生向け事業



を実施しました。当日は子ども達の笑顔と真剣な眼差しに触れ、充実した時間を過ごすことができました。私自身、三人の子を持つ親として思うのは、この体験を「楽しかった」「勉強になった」で終わらせるのではなく、家庭での会話へとつなげることが、次世代を担う子ども達の成長にとって非常に重要だということです。そのような機会を創り出すため、準備段階から全力を尽くして下さった青少年育成委員会の皆様に、心より感謝申し上げます。

7月臨時総会では、第74年度理事長予定者として寺澤孝憲君、並びに専務・副理事長予定者7名が全会一致で承認されました。心からお祝い申し上げます。

断固たる決意を胸に、74年度がメンバー一人ひとりの理想が現実となることを期待しています。

なお、本号では「平和」に関する記事を掲載しております。8月6日の広島平和記念式典、9日の長崎平和祈念式典に現地で参列し、「平和」の在り方やその伝え方について深く考える貴重な機会となりました。平和を築く責務と行動について、一人ひとりが改めて向き合い、志を同じくする人々と力を合わせるこ

とが重要です。本号の記事とあわせ、報道機関にてアーカイブ配信される各式典を是非ご視聴いただき、そこから感じ取った思いや気づきを大切にしていただければ幸いです。

被爆80周年 長崎原爆犠牲者 慰霊平和祈念式典



祈りと誓いを、次世代へ

8月9日(土)、被爆80周年となる長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典に、正副理事長で参列しました。大雨の影響で開催が危ぶまれる中、無事に平和公園で式典が執り行われました。式典では被爆者合唱や献水・献花に続き、午前11時02分の黙祷、鈴木市長による力強い平和宣言、児童合唱「平和への誓い」、そして「千羽鶴」の合唱と、厳かに進行されました。私たち長崎青年会議所は、長崎が最後の被爆地となることを願い、恒久平和の実現に向けた活動・運動を続け、より良い長崎の創造と平和の発信に努めて参ります。



長崎JCを代表して種田理事長が献花



7日、シンポジウムへ参加



8日、長崎原爆殉難者慰霊祭へ参加

広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式



諦めず進み続ける決意

8月6日(水)、広島の地において正副理事長、渉外広報委員会、事務局のメンバーで広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式へ参列してきました。広島は、1945年に人類史上初めて原子爆弾が投下され、多くの尊い命が奪われた場所です。被爆から80年という節目を迎えたこの日、広島平和記念公園には世界120の国と地域から代表者が集まり、原爆で命を失われた方々やご遺族への哀悼と、恒久平和への誓いが新たに出されました。

私達は改めて「命の尊さ」と「平和の重み」について考える必要があります。世界中の戦争がなくなりますように。そして、もう二度と同じ過ちが繰り返されませんように。



広島青年会議所 2025年度8月第一例会



8月5日(火)、一般社団法人広島青年会議所の8月第一例会に参加させていただきました。他LOMの進行や雰囲気は長崎JCと大きく異なり、非常に刺激的な経験となりました。

また、講師をお招きし「平和と経営学の統合」をテーマに講演が行われ、持続的な社会発展のための考え方を学びました。声なき声に耳を傾け、偏見や思い込みに左右されない視点を持つこと、そして未知の分野や異文化に価値を見出し、柔軟に行動することが、平和と成長に繋がるという内容でした。難解なテーマでしたが、これまでにない貴重な学びでした。

広島JC・長崎JC 2025年度定期交歓会

広島JC×長崎JCの
スローガンが刻まれた
へらをいただきました



毎年行き来して
交流を深めています



七魂高才

報恩謝徳

サマーコンファレンス2025

Get Your Future Theme for 2025
『変わったのではない、変えたのだと誇れる未来へ』



7月19日(土)～7月20日(日)、日本青年会議所が主管する「サマーコンファレンス2025」がパシフィコ横浜にて開催されました。全国から多くのJCメンバーが集結し、長崎青年会議所からも53名が参加しました。「Get Your Future ～変わったのではない、変えたのだと誇れる未来へ～」をスローガンに地域課題やまちづくりをはじめ、地域活性、教育、共創など多様なテーマを元にフォーラムが行われ、未来に向けた学びと気づきの場となりました。



ここで一句...

サマコン後
静かに染みる
学びかな

LOMNIGHT



サマーコンファレンス集合後、チャイハナ横浜西口店にてLOMナイトを開催しました。本格中華を囲みながら出向者の労をねぎらいました。長きに渡る準備、本当にお疲れ様でした。

仮入会員紹介の後は、崎陽軒のシュウマイや紹興酒を使った横浜らしい余興が行われ、和やかな雰囲気の中で笑みのこぼれる心温まるひとときとなりました。



ふか ぽ 長崎JCを深掘る！



公益社団法人日本青年会議所
サマーコンファレンス特別委員会
運営幹事 横内 裕太君
(例会委員会)

大会の成功の陰には、必ず誰かの情熱と努力があります。事業の裏側に迫る企画「長崎JCを深掘る！」。今回は、サマーコンファレンス特別委員会で運営幹事を務めた横内裕太君に密着取材しました。大会一週間前から横浜に入り、準備に奔走。迎えた最終日の解団式では、想いがあふれて涙する場面も。日本JCへ出向して「やって良かった！」と語る、その真意を聞きます。

本年度、長崎JCから12名が日本JCへ出向し、総合連絡調整会議、サマーコンファレンス特別委員会、渉外委員会、それぞれの現場で存在感を発揮しています。サマーコンファレンス特別委員会には120名のメンバーがおり、運営幹事として委員会を支え、大会運営に深く関わり、大活躍を見せた横内君にインタビューを実施してきました。



深堀：今回の出向を引き受けたきっかけを教えてください。

横内：長崎JCから誰か日本(JCに)出向しないといけないという話で、軽い気持ちで出向を受けました。そして、長崎JCのとある3名に呼ばれて「月に1回だけ来てくれればいいから、運営幹事やらない？」と言われて受けたはいいものの...いざ蓋を開けたら、スケジュールは予想をはるかに超えた“激しさ”で、父(勤務先社長・長崎JC特別会員)には言えなかったですね(笑)

深堀：想像以上だったんですね(笑) 運営幹事という役を受けたことに対する不安はありませんでしたか？

横内：そりゃ、ありますよ！周りは理事長や副理事長経験者ばかりで、自分に務まるのか...って。でも、そんな中で回ってきたこのチャンス、「これはもうやるしかない」と覚悟を決めました。(1月の)京都会議で初顔合わせがあって、3月から本格的に委員会や議案が動き出したころには、自分の中でも完全にスイッチが入りました。



深堀：どのくらいの頻度で、出張していたんですか？

横内：月に3～4回の出張ですね。日本全国飛び回りました。委員長が「明日、〇〇行ける？」とか直前に言うんですよ。しかも普通に(笑)サマコンのPRのためだけに、沖縄に日帰り出張したこともあります。出張は旅行気分でしたけど、早々に変わりました。これは完全に任務です。



深堀：頻度多いと、仕事に影響出るんじゃない...

横内：やっぱり会社への影響は出ました。仕事あつてのJCなので、仕事は疎かにできない...まずは親と会社に理解してもらうように動きました。そんな中、毎月の【社員会議】という新しい取組を始めました。「県外に出て、現場に出られない」社員に反対されるかなと思いながらも時間を設けて、皆に話しました。幸いなことに皆、理解していただけたんです。それから社員会議を重ねる内に、社員間でも自然とコミュニケーションを取ることが増えて、結果的に社内の組織力が上がって、すごく良い方向に働きました。相変わらず、出張のたびに社員から



「また県外行くの？」っていじられますが。上手にやるコツは、絶対にお土産を買って帰ることですね！(笑)

深堀：出向して良かったこと、得たことを教えて下さい。

横内：視野がすごく広がりました。頑張っているひと達を見て「自分も負けていけない」と思えたし、何よりモチベーションが自然と上がりました。JCの活動以外にも、相談したり、食事しに行ける仲間が全国各地にできて、いろんな経験ができます。先日は徳島JCにお呼ばれし、阿波踊りを踊る側で参加しました。



深堀：最後に一言、感想をお願いします。

横内：日本出向は、確かにしんどくて、大変な時もあります。ただ、本気でやればそれ以上に得るものがあります。私はサマーコンファレンスが終わって、“サマコンロス”になるくらい充実した時間を過ごすことができました。皆さんも、勇気をもって一歩踏み出してやってみて下さい。きっと、そこには新たな発見が待っています。Get Your Future！！



サマーコンファレンス特別委員会・松井委員長から、メッセージをいただきました！

横内君は運営幹事として、全国各地から集うメンバーが心を一つにする場である毎月の全体委員会を企画・実行してくれました。彼の設営のおかげで、私達は距離を越えた強固な一体感を育むことができました。素晴らしい人材をご輩出下さいました皆様に、改めて心より感謝申し上げます。



公益社団法人日本青年会議所
サマーコンファレンス特別委員会
委員長 松井 隆昌君

資源の大切さを学ぼう！ ナガサキミライ★キッズの大冒険

まなぶ！つくる！エコアドベンチャー



【ナガサキミライ★キッズの大冒険～まなぶ！つくる！エコアドベンチャー～】を7月26日(土)、ANAクラウンプラザホテル長崎グラバーヒルで開催しました。当日は親子連れの皆様に多数ご参加いただき、元気いっぱいの子ども達で賑わいました。



事業では創作体験、アート看板、アートベンチ、ろ過キットづくり、ソーラー帆船づくりにチャレンジ。体験をとおして海洋ごみ問題や資源の大切さに触れることが、子ども達も楽しみながらもしっかり学べる機会となりました。



アート看板は長崎ペンギン水族館に、アートベンチは長崎のもざき恐竜パークに展示しております。



GRIT EVOLVE ～仲間とともに歩む～



無限の発想、無限の可能性

7月5日(土)、長崎県建設総合会館にて仮入会員必修セミナー「GRIT EVOLVE ～仲間とともに歩む～」が開催されました。

午前の部では、JCの成り立ちやセレモニーの意義など、組織の基礎を学ぶ講座を実施。午後の部では、一般社団法人京丹後青年会議所（京都）OBで社会福祉法人みねやま福祉会理事長の櫛田啓様を講師にお迎えし「基礎と型破りの重要性」「目的思考と行動力」「多様性を受け入れるリーダーの育成」について講演いただきました。

「通路を違った方法で歩く」というワークでは100通り以上の発想が生まれ、重要なのは“やるかやらないか”という決意と覚悟が重要です。最後に仮入会員が1分間スピーチで覚悟を語り、学びを共有しました。



櫛田 啓様



7月例会・臨時総会



7月7日（月）、ホテルニュー長崎3階「鳳凰閣東」にて7月臨時総会を開催しました。

第1号議案では、種田理事長より推薦者挨拶が行われ、続いて寺澤孝憲次年度理事長候補者が、力強い挨拶を行い、満票で信任されました。

第2号議案では、次年度副理事長候補者として池田裕介君、土井あかり君、桑原亮君、当麻葵君、西岡英樹君、前田祐太郎君、また次年度専務理事候補者として松本孝功君が指名され、全員満票で承認されました。



第74年度理事予定者紹介

理事長予定者



寺澤 孝憲君

7月の臨時総会ではご承認いただきありがとうございました。第74年度の理事長予定者になりました寺澤です。第69年度に入会させていただき、JAYCEEとしてはまだまだ未熟な所も多い中、理事長予定者という任をいただき、身が引き締まる想いです。

年内は予定者ということですが、1月1日からしっかりとスタートを切れるように、次年度の理事役員とともに準備を行っていききたいと思います。

私自身が、長崎JCという組織に身を置き、かけがえのない仲間と出会い、得難い経験をさせてもらってきたからこそ、これからもそういう出会いや経験を一人でも多くの人にしてもらえるような1年にしていければと思いますので、皆さんご理解とご協力をお願いします。

次年度いいスタートを切るためにも、本年度を少しでもいい形で終わることが大切です。専務理事という役職を全うし、種田理事長と12月31日に円満離婚を迎えられるように、残り5か月を走り抜けますので、次年度の理事長予定者としてだけではなく、本年度の専務理事としても皆さん宜しくお願い致します。

専務理事予定者



松本 考功君

第74年の卒業年に専務理事をお預かりさせていただくこととなりました。私自身、卒業年度で専務理事という役職に就かせていただくとは全く考えておりませんでした。専務として、理事長を支えながら長崎JCメンバーの多くが充実したと思える1年にしていきたいと思っています。そして、私自身も在籍10年の中で一番充実した年度だったと振り返りながら楽しく卒業していけたらと思います。皆様1年間ご協力の程、宜しくお願い致します！

副理事長予定者



池田 裕介君

中学校の同級生である西岡君に誘われ右も左もわからないまま入会した長崎JC。小学校からの同級生である寺澤理事長予定者から要請を受け、ラストイヤーまで大役をいただき改めて身の引き締まる思いです。入会当時はここまで多くの修練を享受できるとは思っていませんでした。多くの先輩からの鼓舞激励を受け、お陰様で人として(少しは)成長できました。先輩からいただいた御恩を後輩に送ることのできるよう尽力します。



土井 あかり君

副理事長という大役で不安も大きいですが、長崎のまちが大好きなので少しでもまちに貢献できればと思っています。冷静に何をすべきか何がまとめられているか分析し、判断していきます。また、継承しなければならないことは踏襲し、変化が必要なことは適応していきたいです。自分のラインは元より長崎青年会議所全体を見れるよう、責任感を持って行動していきます。やると決めたらやる。頑張りますので宜しくお願いします。



桑原 亮君

第74年度副理事長予定者の桑原亮と申します。第70年度の入会から毎年新たな修練の場をいただきながら駆け抜けて参りました。まだまだ歴も浅く学ぶことも多いですが、メンバーの皆様と一緒に更なる成長の機会を掴みにいく1年にしたいと思います。次年度は理事経験者の多くがお殿・お姫となられる年でもあるため、紹介者でもある寺澤理事長予定者の錦を飾り、長崎JCの伝統を受け継いでいくために全力で邁進して参ります。

副理事長予定者



当麻 葵君

理事長をしっかり支えるとともに、委員長や委員会メンバーが安心して活動できるよう寄り添える副理事長を目指します。仲間を信じ、自らも信頼される行動を心がけ、互いに支え合える関係を築いていきたいです。次年度は「笑顔」をモットーに、前向きな姿勢で挑戦を続け、仲間と共に大きな目標を形にしていきます。これまでJCで得た学びや経験への感謝を胸に、責任を持ってやり抜き、達成感を分かち合える一年にしたいと思います。



西岡 英樹君

第64年度に入会し、来年で10年の節目となります。これまでに長崎JCや長崎ブロック協議会で様々な役職を経験させていただき、貴重な体験、失敗を経て成長の機会を得ることができました。アカデミー会員が増える中、我々のような会員が学んだ体験や失敗談を伝え成長を促すべきと考えています。メンバーの成長に寄与する副理事長を目指して参ります。



前田 祐太朗君

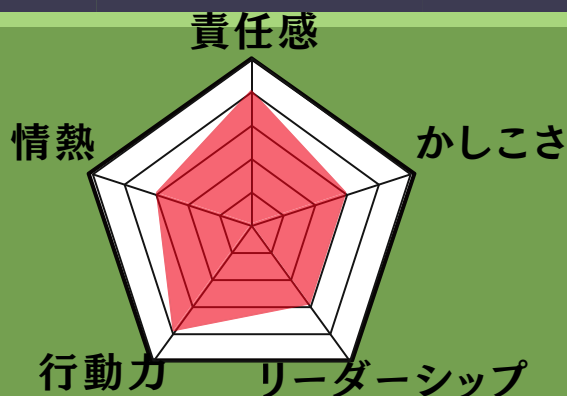
想伝室の担当副理事長として、長崎JCの活動・運動を多くの方々へ発信して参ります。これまでと異なる立場となり重圧も感じますが自分に厳しく、先を見据えて行動し、事前準備を大切にしたいと思います。1つ1つの担いを全うし、室長、委員長が達成感を感じ楽しくJC活動ができるようサポートしていきます。どうぞ1年間、宜しくお願いします。

新入会員紹介

2025



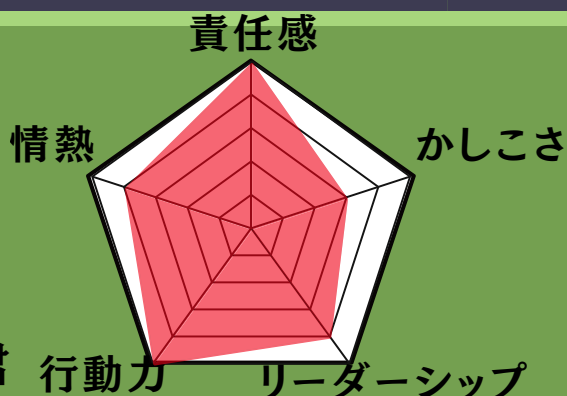
青木 亮介君



せいかく：優しい
とくい技：運動
意気込み：皆さんへの
貢献と自己成長をでき
ように頑張ります。



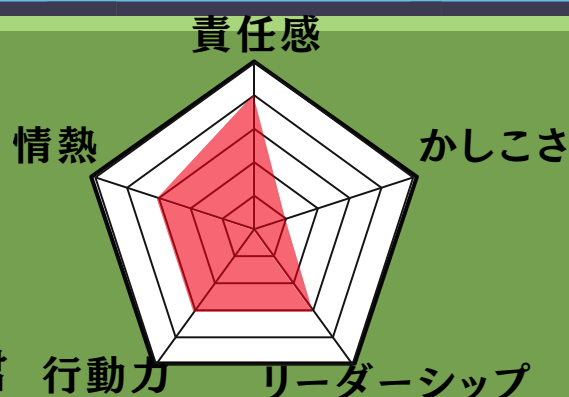
岩満 隼平君



せいかく：楽観的
とくい技：話を聞く
意気込み：皆様と長崎
に関われることを楽し
みにしています！



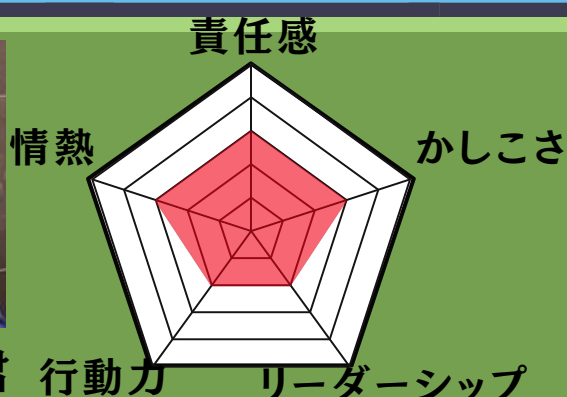
内野 信明君



せいかく：お調子者
とくい技：暴飲暴食
意気込み：報恩謝徳を
忘れずに行動していき
たいと思います。



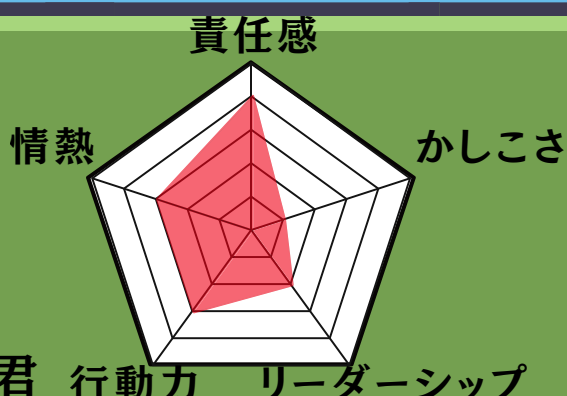
江口 大輝君



せいかく：ネガティブ
とくい技：応援
意気込み：人脈を広
げ、皆さんと協力して
活動したいです。



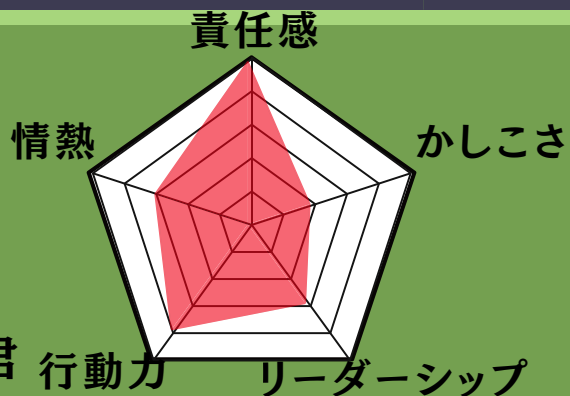
折式田 一尊君



せいかく：変に真面目
とくい技：模索中
意気込み：できないこと
が多いので少しでも成
長していきたいです。



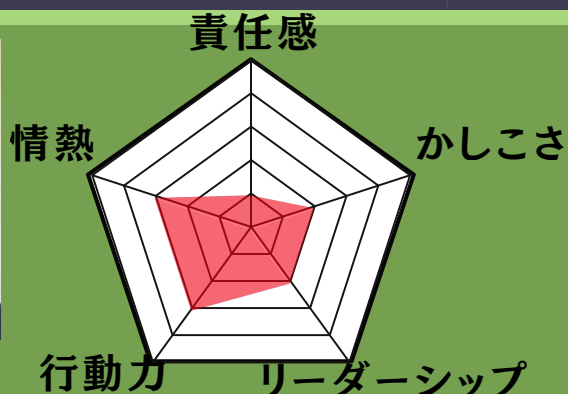
勝部 光太郎君 行動力 リーダーシップ



せいかく: 明るい
とくい技: コミュ力
意気込み: 唯一のテレビ局会員として覚えて頂けるよう頑張ります



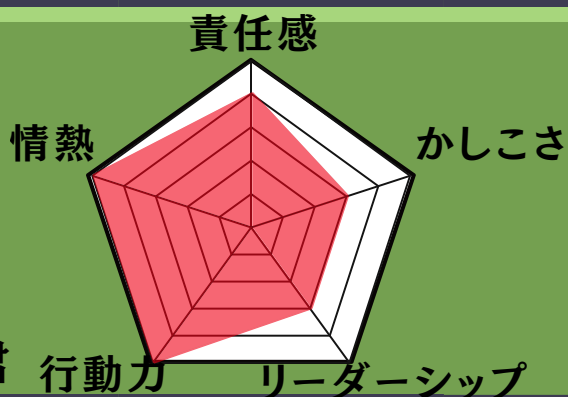
川内 徹君 行動力 リーダーシップ



せいかく: 明るい
とくい技: 野球
意気込み: 一生懸命やりきるだけです!



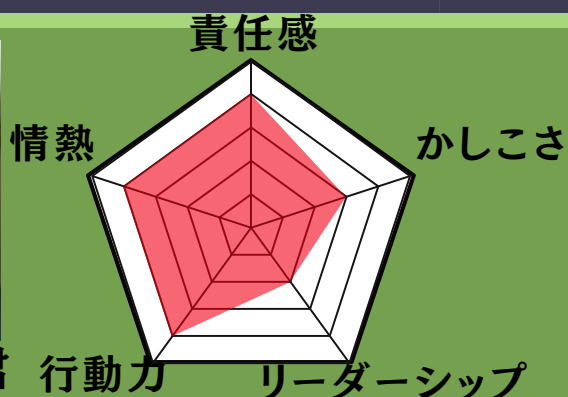
川端 浩平君 行動力 リーダーシップ



せいかく: 社交的
とくい技: 道を覚える
意気込み: 若手に負けないように、アグレッシブに活動していきます。



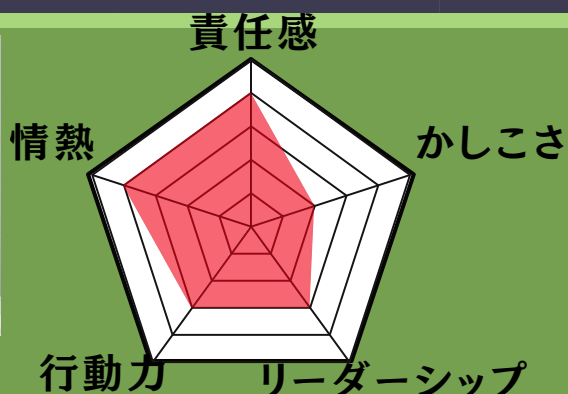
佐藤 健人君 行動力 リーダーシップ



せいかく: 個性的
とくい技: 早寝早起き
意気込み: 新たな価値提案ができるよう、学びと実践を重ねたいです。



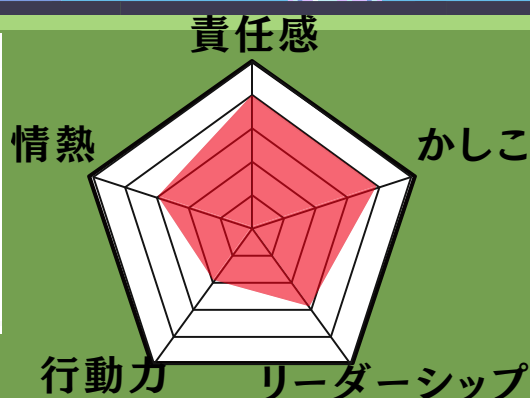
関 美幸君 行動力 リーダーシップ



せいかく: 人見知り
とくい技: 料理
意気込み: JC活動を通して地域貢献ができれば良いなと思います



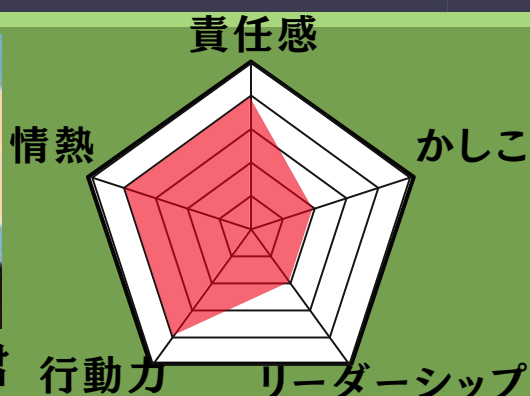
大黒 凌君



せいかく: 控え目
とくい技: 筋トレ、バスケ
意気込み: 経験や出会いを通じて、心身とも成長できればと思います!



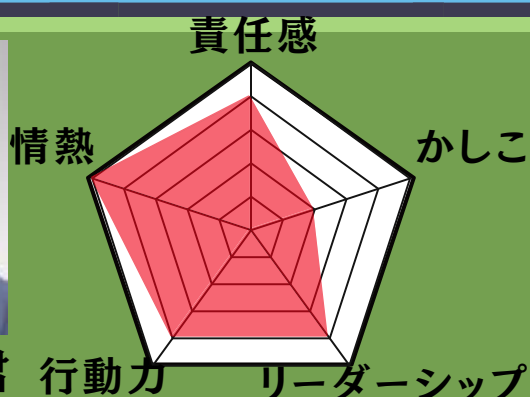
辻 和一郎君



せいかく: 外交的
とくい技: 笑顔
意気込み: 仲間をつくりたいと強く思っております!



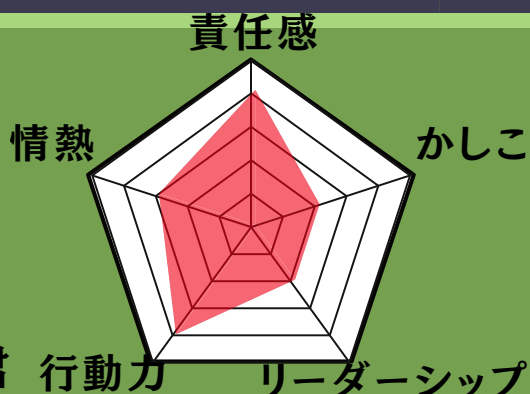
中本 敦喜君



せいかく: 明るい
とくい技: ゴルフ
意気込み: 若さとエネルギーを武器に頑張ります!



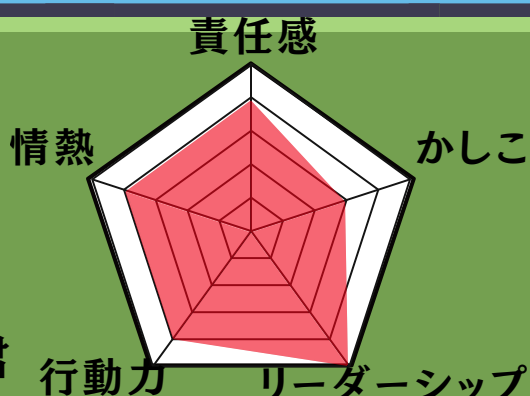
西村 海心君



せいかく: 楽観的
とくい技: コーラー気
意気込み: はいかYES か喜んで! まずはなんでもやってみます!



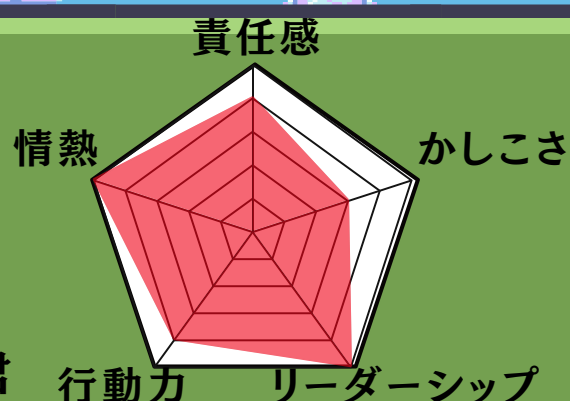
濱村 勇汰君



せいかく: とことんやる
とくい技: 効率良くする
意気込み: 交流を深め、自分をもっと成長していきます。



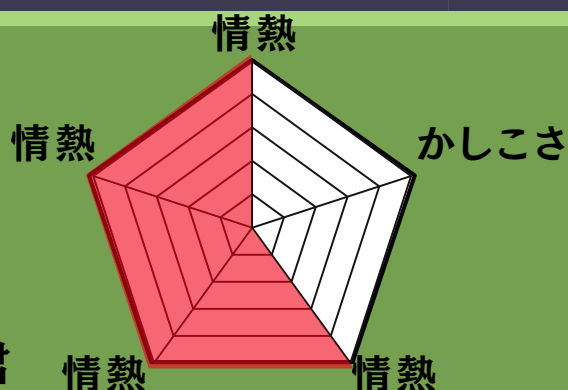
福田 共矢君



せいかく:切替が早い
とくい技:スポーツ全般
意気込み:地域の為に
一生懸命頑張ります!!



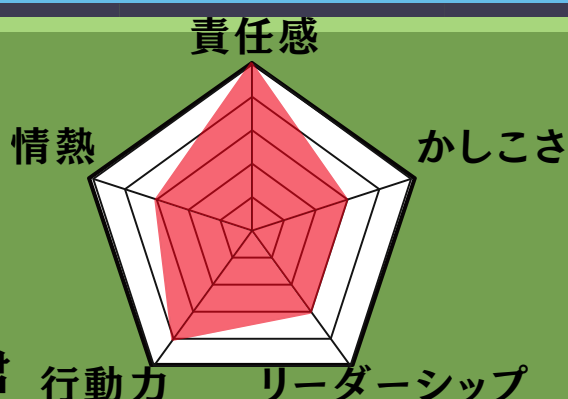
毎熊 拳太君



せいかく:パワー
とくい技:パワー
意気込み:JCも筋トレ
も同じだと思います。負
荷が無いと意味がない



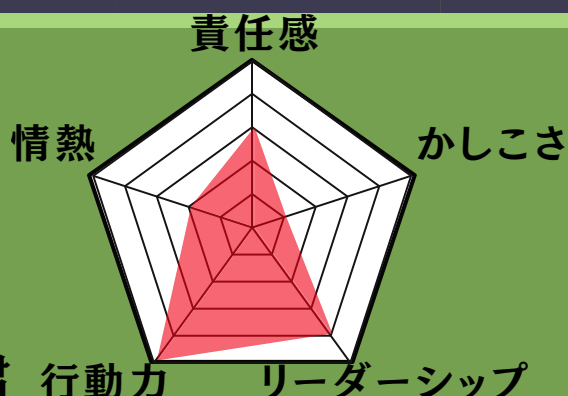
益田 時忠君



せいかく:実直
とくい技:剣道、語学力
意気込み:リーダーシッ
プ、地域活性化、社業発
展の繋げていきます。



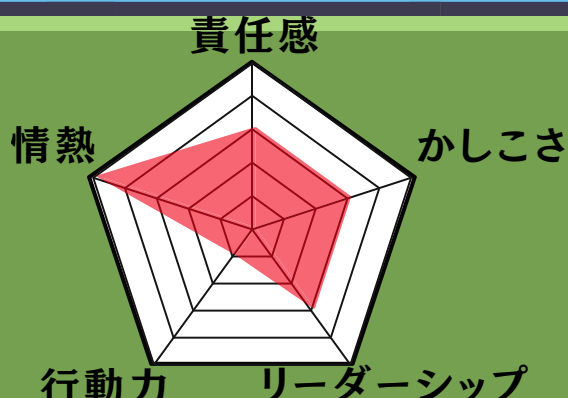
溝上 勝利君



せいかく:陽気
とくい技:スポーツ
意気込み:新たな価値
提案ができるよう、学び
と実践を重ねたいです。

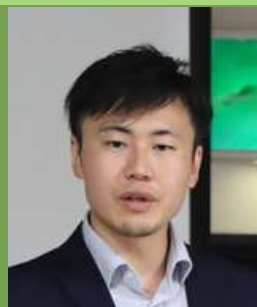


宮地 聖君



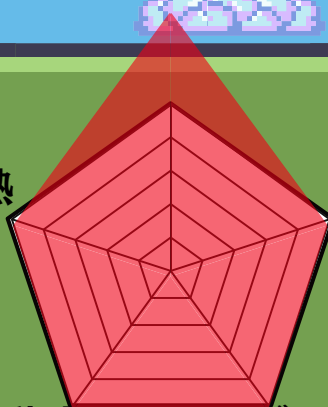
せいかく:謙虚
とくい技:人に好かれる
意気込み:いろんな出
会いの中で成長してい
きたいと思います。

責任感



山上 勲君

情熱



行動力

リーダーシップ

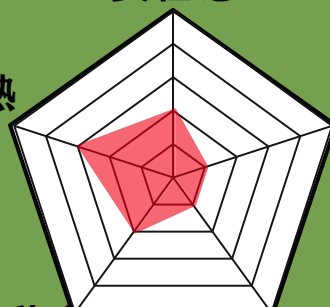
せいかく:夜行性
 とくい技:走り続ける
 意気込み:本気の私を知りたいかい?見せてあげるよ!



山崎 健君

責任感

情熱



行動力

リーダーシップ

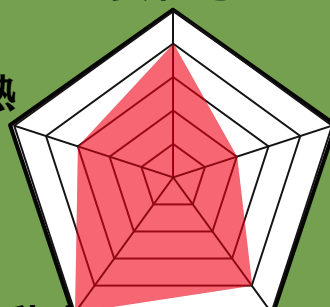
せいかく:のんびり
 とくい技:バドミントン
 意気込み:出来ることは進んでやっていきます!



山田 彩奈君

責任感

情熱



行動力

リーダーシップ

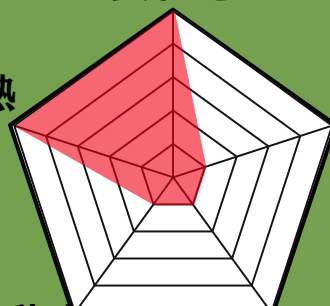
せいかく:楽観的
 とくい技:話を聞く
 意気込み:皆様と長崎に関われることを楽しみにしています!



山地 弘譜君

責任感

情熱



行動力

リーダーシップ

せいかく:まじめ
 とくい技:逆立ち
 意気込み:花屋の山地です。40歳まで5年、成長していきます!

2025年8月臨時総会において正式承認され、総勢24名の
 新入会員を迎えることとなりました。これからの長崎JCの活動に
 新たな風を吹き込みます。それぞれが個性や強みを活かし、積極
 的に挑戦して参ります。

※ステータスは自己申告です。

事前申込350名

チラシをタップ
すると申込フォーム
に移動します

【登壇者】



米国大統領トルマンの孫
クリフトン・トルマン・ダニエル



東條英機の曾孫
東條 英利



チャーチル英国首相の曾孫
ルーシー・サンズ



マハトマ・ガンジーの曾孫
トーシャ・ガンジー



ナチス幹部の孫
ジェニファー・テグ



アウシュヴィッツ生存者の孫
マガリ・ブロシュ



一般社団法人長崎青年会議所×HOPE80

平和推進事業

「HOPE NAGASAKI」

～長崎から未来へ希望を繋ぐ～

日時

2025年9月19日(金)18:00 - 19:40

※受付開始 17:20 会場にはパネル展示もございますのでお早めにお越し下さい。

場所

平和会館ホール

〒852-8117 長崎県長崎市平野町7-8 長崎市平和会館3F TEL095-844-1231

HOPE80とは

かつて敵同士だった国のリーダー達の子孫が集まり、過去の対立を超えて、平和の未来をつくるために行動するプロジェクトです。東條英機、トルーマン、ガンジー、チャーチル、ナチス将校、アウシュビッツ生存者。歴史に名を刻まれた人物の孫や曾孫達が、憎しみではなく、対話の道を選びました。「長崎・誓いの火」を最初の種火として生まれ、60万人以上が平和の祈りを込めた「希望の火」を世界に広げ未来の平和を目指しています。



シンポジウム

世界各国から集った「HOPE80」のメンバーが、世代を超えて“平和”について語り合う特別シンポジウム。被爆地・長崎から世界へ「平和な未来をつくる」という共通の願いのもと、第二次世界大戦に関わった歴史的指導者や当事者の子孫達が、自らの体験と想いを共有します。戦争責任や家族の歴史に向き合った葛藤、核兵器廃絶や非暴力の思想、和解と共生の実践など、多様な価値観が語られます。過去から現在、そして未来へ、今を生きる私達が平和について考え、当事者意識を持つきっかけとなる時間を、是非一緒に下さい。

右記QRコードよりお申し込み下さい。

申込期限：2025年9月12日(金)

※申込締切日を超えても受付可能な場合がございます。お気軽にお問い合わせ下さい。



来たる9月19日(金)、平和推進事業「HOPE NAGASAKI～長崎から未来へ希望を繋ぐ～」を開催します。戦後80周年を迎え、悲慘な体験をどう語り継ぐかが問われています。今回はかつて敵対した国々のリーダーの子孫達が集い平和の実現を目指す「HOPE 80」の皆様をお迎えします。過去の記憶や教訓、そして世界の多様な考えに触れることで、平和について当事者意識を持つきっかけとしていただくと幸いです。

2025年
10/31
Fri.

JCI 
Nagasaki

一般社団法人長崎青年会議所

第73年度

All Jaycees

日程：2025年10月31日(金)

場所：ホテルニュー長崎 鳳凰閣

【All Jayceesシン・大懇親会開催のお知らせ】
10月31日(金)18:30より、ホテルニュー長崎3階鳳凰閣にて10年ぶりに「All Jaycees シン・大懇親会」を開催します。すでに特別会員の皆様のお手元には出欠回答用のハガキをお送りしております。8/29(金)締切となっておりますので、ご回答を宜しくお願い致します。たくさんの皆様のお越しを正会員一同心よりお待ちしております！

追悼

2025年8月1日、長崎JC 渉外広報委員会の宮崎裕輝君が40歳の若さでご逝去されました。生前のご尽力に深く感謝し、心よりお悔やみ申し上げます。

～経歴～

2019年 会員開発委員会 入会
2020年 総務委員会 運営幹事
2021年 事務局長
2022年 拡大委員会 副委員長
2023年 まちづくり委員会
2024年 拡大開発委員会
2025年 渉外広報委員会



～軌跡～

2019年(第67年度)8月例会・臨時総会では、新入会員を代表して入会認証書とJCバッジを受け取られました。新入会員フォローアップセミナーでは積極的に案を出すなどご活躍され、また、入会以来「例会には必ず出席」を信念に掲げ、一度も欠席することなく活動を続けてこられました。



寺岡理事長(左)から入会認証書を受け取る



新入会員フォローアップセミナーにて

21年(第69年度)には事務局長を務め、組織運営を支えるとともに「平和の灯」事業を牽引されました。この事業には強い思い入れがあり、奥様によれば日頃から「灯Tシャツ」をよく着ていらっしゃったそうです。その想いを偲び、葬儀の際には大切に棺に納められました。



21年(第69年度)平和の灯



23年(第71年度)手作りランタン

22年以降はメンバーとして、若手にJCマインドを伝え、積極的に声を掛ける姿が印象的でした。特に親しかった入会同期の日高孝典先輩が卒業する24年(第72年度)全国大会(東京)では、「一緒に行こう!」と誘い、思い出に残る卒業式を迎えることができたと言高先輩は感謝されていました。

アニメのキャラクターのものまねで周囲を和ませるなど、縁の下での力持ちとして委員会を支えて下さいました。明るい雰囲気も多くの方に親しまれ、愛されていた姿が今も心に残っています。



最終年度となった本年度は、卒業を心待ちにされ、また卒業後は家族のために時間を使いたいとも仰っていました。訃報に接し、8月12日には宮崎君の同期が集い偲ぶ会が開かれ、思い出話に花を咲かせ、改めて彼の人柄と功績を心に刻むひとときとなりました。



25年(第73年度)初老を祝う会

その穏やかな笑顔と温かな人柄は、仲間達の記憶に深く刻まれています。安らかな眠りにつかれますよう、心よりお祈り申し上げます。

長崎JCとは



※クリックで紹介動画が見られます

長崎JCは1952年12月に発足し「明るい豊かな社会」の構築を念頭に置いて、我々の郷土長崎のみならず、長崎県、九州、日本、そして世界に貢献できる様々な事業を展開して参りました。

我々、長崎JCは「修練」「奉仕」「友情」という三信条のもと、20歳から40歳の青年達が次世代を担う地域のリーダーとなるべく、様々な研修やセミナーを重ねて、個人の資質を向上させ、地域社会に貢献できる人材の育成に努めております。

また、より良い長崎にする

ために奉仕の精神と郷土愛を胸に、活発な議論を交わし、知恵を出し合いながら「ひとづくり」「まちづくり」のための様々な事業を展開しております。そのような事業を通じて共に汗をかき、達成感を共有できるかけがえのない仲間を作ることができることも魅力のひとつです。

報恩謝徳

JUNIOR CHAMBER
INTERNATIONAL
NAGASAKI 2025

敬意と感謝を胸に

フォロー、登録をお願いします。

INSTAGRAM



FACEBOOK



X



YOUTUBE



長崎JCホームページ



会員名簿



新着情報

過去の
JCニュース

今後のJCニュースに活かして参ります!!アンケートのご回答を宜しくお願い致します。



一般の方は
➡コチラ



特別会員は
➡コチラ



正会員は
➡コチラ